

配付時間 20:50
提出時間 23:50

録音電話シケ
19:45~19:50

二月十七日 衆・予算委 福島 伸享 君(民進)

【注】答弁は「である」調で作成すること。

【注】これまでの議員の主張をよく踏まえた上で、十分な質問を添付すること。

【注】関係大臣等は、積極的に答弁できるよう準備されたい。

想定問一 国家公務員の天下りの問題について

合議

(一) 文部科学省で違法とされた以外の九案件の事案や、内閣官房内閣人事局による調査の結果、全庁の天下り法人に対する予算支出額について、適正に予算が執行されていることを確認するため、来年度予算の審議中に示すべきと考えるが、総理の見解を伺う。(同旨 文部科学大臣、国家公務員制度担当大臣)
(二) 国家公務員OBに対する人事情報提供について、政府は幹旋目的では一切やらせないと言っていたが、幹旋を目的としない場合に提供することは許されるのか。情報提供はあうんの呼吸で行われることが通常であり、目的などはつきりしないが、どう実効性を担保するのか。総理の見解を伺う。

(同旨 国家公務員制度担当大臣)

(割振)(一)文(内、財)(メモ)内→文(二)内

作成

想定問二 安倍昭恵総理夫人が名誉校長に就いている私立小学校の建設用地である国有地が、隣地の十分の一の破格の安値で財務省から払い下げられているが、国民の財産である国有地を民間に譲渡する場合には、どんな事情があったとしても、誰が見ても公平であるべきではないのか。名誉校長が総理夫人であることとを踏まえて、今回の払下げに公平性・公共性に反する部分があったのではないか。不当な利益を与えていたとすれば大問題と思うが、総理の見解を伺う。

(同旨 財務大臣)

【注】議員は、財務大臣や文部科学大臣、国土交通省府参考人と具体的な内容について質問した上で、総論について総理に質問すること。

(割振)財(文、国)

↓
理

(注) 委員会形式

以上

福島君①